

能と講談で古典を楽しむ

# ことのは能

vol.3

能  
鉢木 鈴木啓吾

講談  
鉢の木 一龍齋貞橘



見える人も

見えにくい、見えない人も

ともに



能「鉢木」鈴木啓吾／撮影 吉越研

令和6年  
4月28日(日)

午後2時開演 (午後1時15分開場)

神楽坂・矢来能楽堂

東京都新宿区矢来町60番地

# ご挨拶

本公演は見える人も見えにくい、見えない人も、また日頃から能に親しんでいる方から初めて能に触れる方まで、誰でもがともに同じ空間(能楽堂)で心豊かな時間(公演)を楽しんでいたことを目標としております。

講談は古典講談の最高峰『鉢の木』を、人間国宝の故「龍齋貞水の直弟子」一龍齋貞橋先生にお読みいただきます。能は、徳川家康も好んだといわれている名曲『鉢木』を上演致します。能と講談から武士道を讃えた古典の名作「鉢木」の世界をお楽しみください。

皆様のお運びを心よりお待ちしております。

鈴木啓吾 拜

## 番組

解説 鈴木啓吾

講談 鉢の木 一龍齋貞橋

休憩二十分

ツレ 石井寛人

シテ 鈴木啓吾

能 鉢木

ワキ 大日方寛

大鼓 柿原孝則

早打 山本則重

間 山本則秀

後見 坂 真太郎

地謡 桑田貴志

中森健之介

奥川恒治

小島英明

遠藤喜久

(終演予定時間午後四時頃)



## 講談『鉢の木』

鎌倉幕府五代執権・北条時頼は「天災が起るこのは政事が悪いから。日本六十余州には優れた人材がまだまだ多い。そういう人材を集め、世に役立てよう」と、諸国漫遊を思い立つ。出家した時頼は、鎌倉建長寺の徒弟、覚了房道崇(かくりょうぼうどうそう)と名を改め、諸国を巡る。

その道中、下野国安蘇郡(あそごおり)牧の山中に佐野源左衛門常世といふ者がおり、大変に評判のよい人物だと聞かされる。ぜひ会ってみよう、と、二人、山また山を越え、降り積もった雪をかきわけ、ようやく源左衛門の家へとたどり着く。「いざ鎌倉」の語源ともなる、古典講談の最高峰。

## 能『鉢木』

やあ、如何にあれなるは佐野源左衛門の尉常世か。これこそいつぞやの大雪に宿かりし修行者よ見送られてあるか。大雪降る夕暮れの佐野の里。里外れのあばら家を訪れた旅の僧をもてなすため、家の主、佐野源左衛門常世はなげなしの粟飯を出し、自慢の盆裁をいろりにくべる。落ちぶれた身の上ながら、いったん鎌倉より知らせあれば、馬に鞭打ち誰よりも早く鎌倉へと馳せ参する覚悟と僧に語るが…。

時の執権北条時頼と佐野源左衛門常世との出逢いを描いた名作「鉢木」。世阿弥が目指した能の美意識・幽玄とは対極にある、劇的な作風である本曲は、シテ・ワキともまた別の技量力量を必要とする大曲です。

## 鈴木啓吾 Keigo Suzuki



親世流多方能楽師  
重要無形文化財(能楽総合)指定保持者  
(公社)親世九草会理事・(公社)能楽協会 会員  
一般社団法人乃会代表理事・遊楽スタジオ代表  
1987年 二世 親世喜喜之に入門  
親世九草会・緑泉会での演能活動の他、1997年から研究公演「乃会」を主宰。  
2005年より能楽普及イベント「このはかせ」古典をこぼして旅する「このはかせ」等を企画・主催。視覚支援学校での授業をはじめ、目の不自由な方が能楽に触れるきっかけとなる公演を企画・主催。  
著書「能のうた」(2014年)、「続・能のうた」(2020年)ともに新典社刊

## 一龍齋貞橋 Teikisu Ichiryusai



講談師(真打) 講談協会所属  
2000年 六代目 一龍齋貞水に入門。  
2005年 二つ目昇進。2013年 真打昇進。  
定席や各地の講談会、師匠の貞水直伝の古典講談を縦横無尽に披露。さらに、より上質な講談会を目指す「本馬亭講談会」や「貞橋会」を主催。動画配信を組み入れ、イベントを登場させる等の工夫を凝らした、新しい切り口での講談会「太陽12時間講談会」を企画・開催するなど、講談普及にも努めている。

### 事前講座に最適!

- ◆「古典をこぼして旅することのはかせ」講談と併せて楽しむシリーズ 第17回
- ◆テーマ・北条時頼・廻国伝説
- ◆令和6年4月7日(日) 午後2時開始
- ◆遊楽スタジオ(新宿区改代町18-1BF1)
- ◆参加費・二千元
- ◆定員30名程度(初めて参加の方は要予約)

## 能楽堂と能楽を知る講座

能楽堂へGO!

- ◆令和6年4月28日(日) 午前11時
- ◆矢来能楽堂(新宿区矢来町60番地)
- ◆対象:目の不自由な方ならびにガイドサポートをされている方(要事前予約)
- ◆参加費:「このはかせ」チケットをお持ちの方は、無料
- ◆チケットをお持ちでない方は、三百円(資料代として)

一乃会 検索

2024年4月28日(日) 午後2時開演(午後1時15分開場)

神楽坂・矢来能楽堂 東京都新宿区矢来町60番地

(一般発売日:2024年1月29日午前10時~)

### お申込み・お問合せ

## 一乃会 鈴木啓吾

〒162-0802 新宿区改代町18 B1F 遊楽スタジオ内

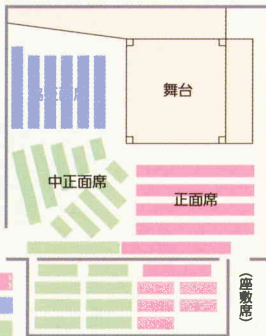
TEL:03-3269-7018(10時~18時対応)

FAX:03-3269-7018

E-Mail:yugaku\_studio@yahoo.co.jp

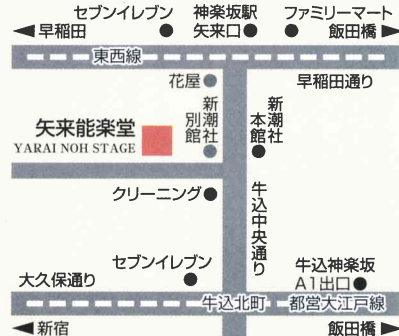
ホームページ:http://ichi-no-kai.jp

- ①御名前 ②連絡先 ③住所
  - ④席種(場所の希望) ⑤枚数
- をご連絡ください。



矢来能楽堂座席表

座敷席1列目は廻りごたつ形式でお座りいただけます。(2列目以降は通常のイス席です。)



- ◇東京メトロ東西線「神楽坂」駅2番出口(矢来口)より徒歩2分
- ◇都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」駅A1出口より徒歩5分
- ◇駐車場はございませんので、近隣のコイン駐車場をご利用ください。

\*上演中、携帯電話等の音の出るものは電源をお切りください。  
\*事前に許可のない、写真撮影・録音・録画は固くお断り致します。  
\*公演中止のほかは、払い戻し致しません。

## カンフェティ Confetti

http://confetti-web.com



- \*ご予約前に、観劇ポータルサイト「カンフェティ」への会員登録(無料)が必要となります。
- \*お支払いは、クレジットカード決済か、セブナイレブレン店頭払いよりお選びいただけます。
- \*セブナイレブレンへの発行手数料がかかります。

### チケット料金(全席指定、税込)

正面・座敷正面席.....5,500円  
脇正面.....4,400円

中正面・座敷中正面.....4,400円  
視覚支援.....3,300円

学生(脇・中正面).....3,300円

※視覚支援のための優先席あり。